

楽しく、なごやかに 高齢者を敬うソンクラン祭りを開催



お釈迦さまの誕生月に合わせてタイ全国で催されるソンクランの水かけ祭りを、ドゥアン・プラティープ財団では今年も4月11日、クロントイの財団本部でおごそかに、そして楽しく開催しました。

ソンクランは派手な水のかげ合いばかりが注目されがちですが、本来はお釈迦さまに清めの水を差し上げて、身近におられる年配の方々にも感謝を込めて両手に水をかける催しです。財団ではクロントイスラムで暮らす27地区計約450人の高齢者の方々をお招きして、財団のサンティ・ハティラット理事長とプラティープ・ウンソンタム・秦さんをはじめスタッフ全員で祝いました。

来賓として、タイ証券取引所のラダワン事務局長らが出席され、様々な地域活動に貢献した30人のお年寄りに表彰状が贈られました。また参加者全員におコメや紙おむつなどがプレゼントされました。

そのあと財団前の広場で盛大な水のかげ合いを行って、お祝いの食事のテーブルを囲みました。

一方、寝たきりの病で参加出来ないお年寄りの方たちにはプラティープさんたちが訪問して見舞い品を贈りました。



